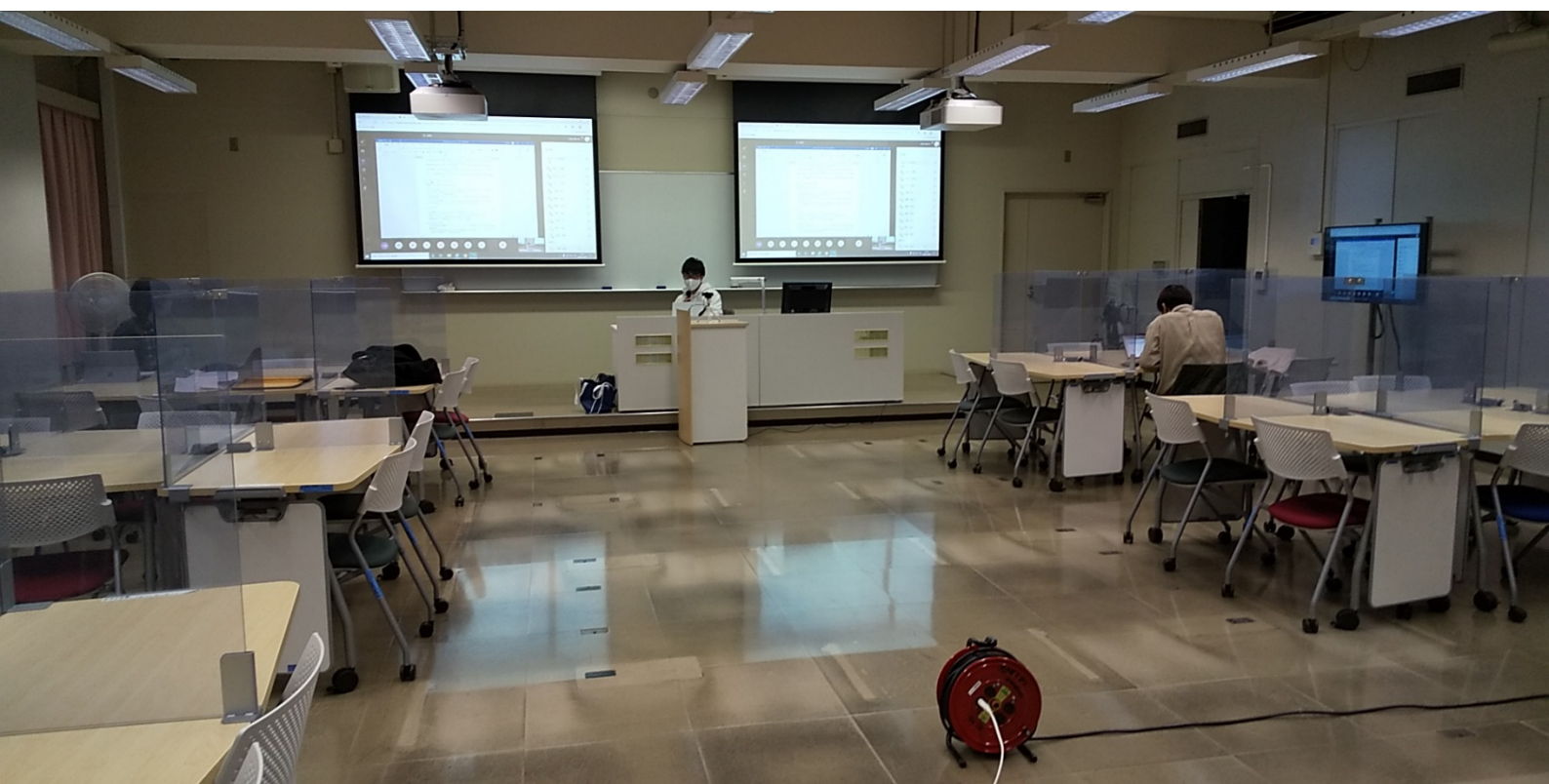


20m090発表記録

学習をめぐる3つの理論



各班ワークシート複数資料用(まとめ)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (学習をめぐる3つの理論)

■テキスト (新しい時代の教育方法)

まとめ (

連合説 刺激と反応の間に新しい結びつきが形成されていることを学習としてとらえる学習理論
 認知説 主体が外的環境をとらえるための内的な枠組みの変化を学習としてとらえる学習理論
 状況理論 集団が行う実践に対し個人の参加の仕方の変化を学習としてとらえる学習理論

■肯定的 web (パブログの大など)

まとめ (

不登校の生徒は教室というものに否定的な感情を持っているため、その否定的な感情に対して平気なという経験をつむことで不安や恐怖を低下しやすい。
 学習とは、生きるために必要な脳の機能

■否定的 web (パブログの大 etc.)

まとめ (

取っかかりたり、嫌がらせを受けたりといった経験をする。
 し続けることによって本来無害であるはずの教室に対して否定的な感情が生じて不登校となる。

■班としての要約

まとめ (

生物学的な刺激をかけることで反応がおこる。
 連合説 知識を身入れることで学ぶことで、
 連合説でつちがった枠組みの変化を学習することを認知説 また 集団によって変化する学習を状況理論という。

キーワード	10~20 語	明日中に	概念系統図
連合説	認知説	状況理論	刺激
反応	外的環境	結びつき	学習理論
集団	変化	ピアジェ	発達段階説
思考	非連続的		

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■時代による観点からこのテーマを見ており、確かに時代背景によって人の性根が考え方が違いためとも関係のある内容を感じた。

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■私は、状況理論が連合説と認知説の両方になっていると感じた。またピアジェの発達段階説は各段階で発生の思考を考慮して学習が指導を判断しなければならぬと考えた。

学習理論に基づく学習方法

02:29:23

制御を要求

🗨

💬

👤

⋮

🔊

🔊

📶

退出

自動保存

第9回予習.docx - この PC に保存済み

検索

ファイルホーム挿入描画デザインレイアウト参考資料差し込み文書校閲表示ヘルプ

MS 明朝 (本文) 10.5 A Aa 7

B I U 色 X 2

フォント

あア 変 あア 変 あア 変 あア 変

標準 行間詰め 見出し 1 見出し 2

検索 置換 変換 選択

デクテーション 音声 秘密度

共有 コメント

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

(1)→「新しい時代の教育方法」から

全体の要点●

学習理論に基づく学習方法として、「プログラム学習」、「発見学習」、「意味受容学習」の三つ存在する。

ポイント

1)→「プログラム学習」には5つの原理が含まれている。

①→スローステップの原理（学習は少しずつ獲得する行動の内容を複雑にする）

②→ヒント後退の原理（最初はヒントを多く与え、後になるほど学習者地震に判断させる）

③→積極的反応の原理（学習者は必ず刺激に対して何らかの反応を行う）

④→即時フィードバックの原理（その反応に対して生後のフィードバックを与える）

⑤→自己ペースの原理（そのような学習を学習者自身のペースで行う）

2)「プログラム学習」が、どのような内容の学習に対して有効性を持ち、限界が見られるか着目する必要がある。

3)「発見学習」は、教師が体系的に知識を伝達するのではなく、学習者が現象を説明できるような科学的説明を主体的に見出していくことを重視する。

4)「意味受容学習」は教師による説明が中心であるが、子供の持つ知識との関連付けを考慮する「意味」な学習である。

(2)→その他のネット資料から長所・短所

全体の要点●

ポイント

1)→プログラム学習

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (21 人)

全員をミュート

北

結

河

関

橋

橋

山

小

松

+16

豊

村

船

松

北

各班ワークシート複数資料用(まとめ)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (学習理論に基づく学習方法)

■テキスト (新しい時代の教育方法)

まとめ ()

- ・ 学習理論に基づく学習方法として、
- ・ プログラム学習、
- ・ 発見学習、
- ・ 有意受容学習

プログラム学習は5つの原理をもつ

「発見学習」は学習者が現象を説明できるような科学的説明を主体的に見出し、これを重視する。
「有意受容学習」は、子供の知識と関連づけを考慮する。

■肯定的 web ()

まとめ ()

- ・ プログラム学習
- ・ 小さな成功の積み重ねで自信が付け、
- ・ 自己ペースに合わせ学習できる、
- ・ 情報関連
- ・ 発見学習

知識の習得が、その背景となる問題解決能力などに身に付けさせる。

有意受容学習

学習する内容に興味をもたせ、考えさせたりする学習

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。



(1) 1つとまとめることは出来た。

また、それをいかに活かすかは、

考えることが出来たと思う。

■ 5段階班の自己評価 (4)

■否定的 web ()

まとめ ()

- ・ プログラム学習 (歴史がある)
- ・ 学習のペースに合わせるための期間の予定が
- ・ 乏しい。

発見学習 (ブルースマン)

力量が必要。

有意受容学習

文脈にすると、分野によって効果が得られると、得られないものがあった。

■班としての要約

まとめ ()

- ・ 学習理論に基づく学習方法は、
- ・ 3つ存在するが、それぞれの特徴が、
- ・ 適した内容などからとらえられる。

キーワード 10~20 語 明日中に 概念系統図

- ・ 学習理論・プログラム学習・発見学習・有意受容学習
- ・ 知識の習得・自己ペースの原理・積極的な原理・即時フィードバック
- ・ 自己ペースの原理・小単位・仮説実験学習・科学的説明の原理
- ・ 知識・分野を選ぶ

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。



3つの学習方法を区別したことが、

1つの学習方法に同義することなく

様々な方法とためらうことなく決断できると

感じた。また、それには準備が必要

が必要である。

学習における他者の役割

"General" で会議中

02:46:27

制御を要求

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (20 人)

全員をミュート

北

船

河

関

橋

山

小

松

村

松

河

北

20mReportF.docx - Z: ドライブに保存済み

MS 明朝 (本文用) 10.0pt A Aa

あア亜 あア亜 あア亜

標準 行間詰め 見出し 1

検索 置換 選択

デクテー ション

秘密 度

エディ ター

共有 コメント

教育方法論 m 第 9 回 テーマ「学習における他者の役割」 2 班

(1) 「新しい時代の教育方法」から

全体の要点

一般に子どもは、協同過程において個人で解決するよりも高い水準の問題を解決することができるという、「ヴィ
ゴツキーの最近接発達領域」の概念により、学習に対して仲間や教師など他者の果たす役割が明確になっている。

ポイント 1) 大人による関わりの場合、大人は「足場がけ」による支援で、子どもが 1 人ではできなかった問
題を独力で解決できるようになる。

2) 大人による支援（作用）の場合、目標を提示したり、目標を達成するための方略に関する議論が多く含ま
れている。

3) 仲間との関わりの場合、難しい課題の解決への動機づけ、お互いのスキルを模倣し学習、他者へ説明する
ことによる理解の精緻化、理解を向上させる議論への参加 などによって、子どもの理解が深まる。（又は、
問題解決できる水準が高まる。）

4) どの教科でも、知的性格をそのまま保って発達のどの段階でも効果的に教えることができる（8 歳で因数
分解を教える）という議論があるが、疑問点が残る。

(2) 「17 中学校学習指導要領解説」「18 高等学校学習指導要領解説」等から

全体の要点

学習指導要領第一章第一節の、「カリキュラム・マネジメント」の実現に関する部分において、「子ども一人一人
の発達をどのように支援するか」という項目が設けられている。

1/2 ページ 1528 文字 日本語 アクセシビリティ: 問題ありません

100%

各班ワークシート複数資料用(まとめ)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (学習における他者の役割)

■テキスト (新しい時代の教育方法)

まとめ (最近接発達領域論に関係)

- 大人による関わりの場合、「足場かけ」による支援で、子どもが一人で「はてな」だった問題を解決できるようになる。
- 仲間との関わりの場合、問題解決への動機づけ、お互いのスキルを模倣し学習、他者への説明による理解の精緻化、理解を向上させる議論への参加 などの効果がある。

■肯定的 web (児童の学習意欲の形成に関する 学校心理学的研究)

まとめ

- 様々な考えや意見、多様な情報を入手することによってその後の学習活動を進めていく上で重要な要素となる。
- 教師の受容的・共感的態度が子どもの学習適応に好ましい影響を及ぼす。
- 学習意欲は他者との関わりの中から生じ、他者によって支えられているという面もある。

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

- 他者受容感を向上させるには、周りから認められたり、支えられたりするだけでなく、自分も周りを支えることが大切である。

■ 5段階班の自己評価 (5)

■否定的 web ()
まとめ ()

■班としての要約

まとめ (大人の関わり、仲間との関わりで「作用が」異なる。

- 大人との関わり → 問題解決への一助
- 仲間との関わり → 学習の動機、意欲と関わる面が大きい。

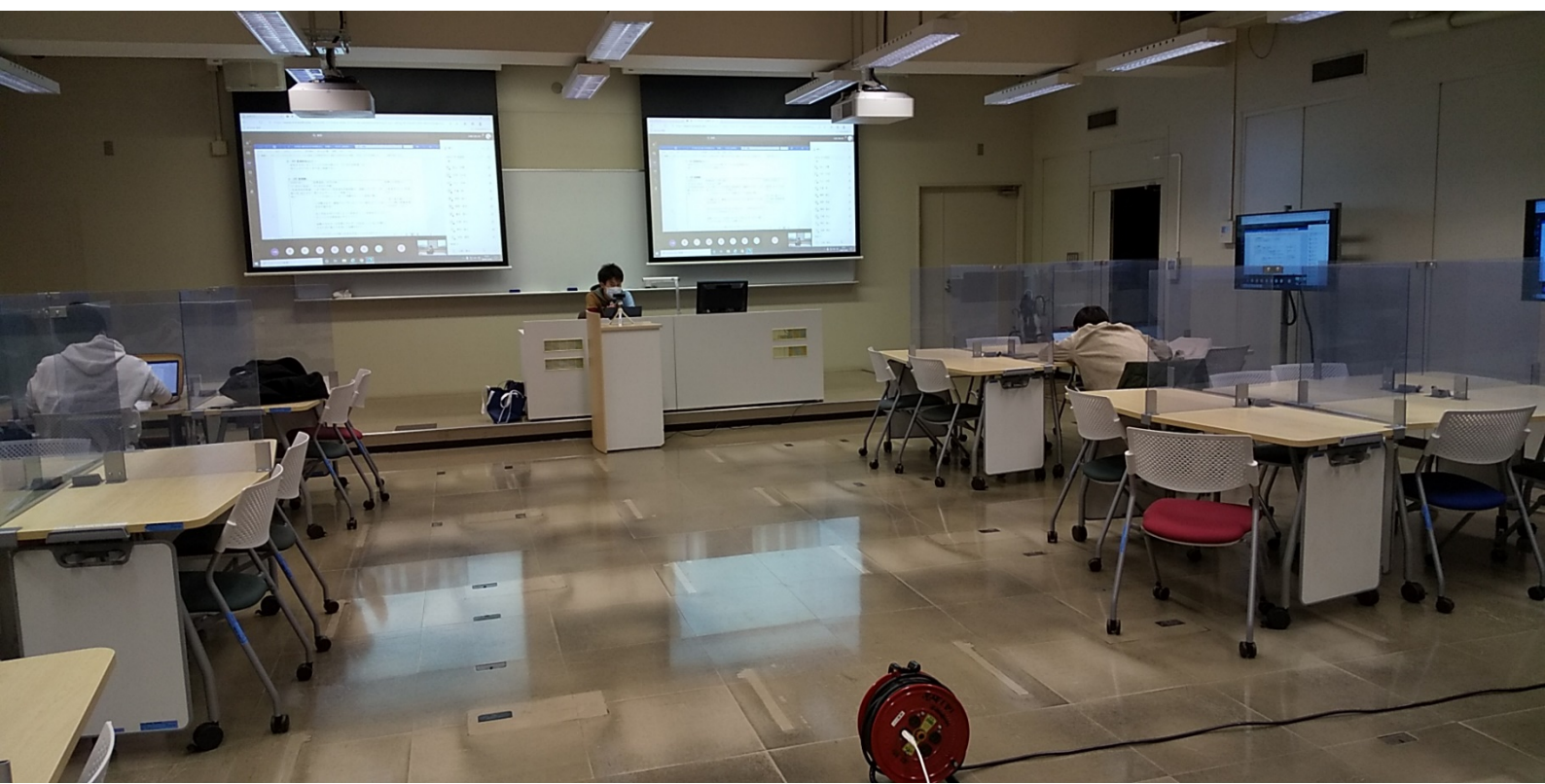
キーワード 10~20 語 明日中に 概念系統図

- 最近接発達領域 • 有能感
- 足場かけ • 配決定感
- 動機づけ • 他者受容感
- 理解の精緻化 • 学習意欲
- 受容的・共感 • 学習活動
- 白の態度

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

- 仮説を子どもに立てさせてみて、実態などについて確かめてみることは、授業の工夫や ICT 活用によって理科だけでなく数学科でも可能である。

ICT活用例



各班ワークシート (模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと (指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (物理)

■学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

等加速直線運動と

運動エネルギー

■目標、内容・指導の概略等

等加速直線運動とエネルギーについて

実験を通して理解する

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■他の班かしかり下調べがなされていたが、自分の班は少し大雑把だと思った。

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■いかにして空気抵抗などの本来考えていないものの値も理論値に近付けるか
どうか。

■教材・板書計画、評価の観点・規準等

実験を通して公式をより深く
理解してほしいです。

■工夫した点、出典等

振り子で位置エネルギーと運動エネルギーが表せるので良いと思った

■模擬授業を実践してみて感じたこと、わかったこと

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■確かめたいことは割とかんたんで単純なことだが、実験が難しいので、きちんとおこなうか不安になった。

ICT活用例

[illegible]

各班ワークシート (模擬授業指導案準備)

班で討議したことを書くこと (指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (ICT活用)

■学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

中学

生物

ICTを活用した植物の観察

■目標、内容・指導の概略等

観察実験を基礎とし、基本を学び、タブレットやPCを活用することにより、情報収集や探究的な学習活動ツールとして扱うことにより、生徒たちが学習意欲を向上させ、興味関心を高めながら観察実験を進められる。

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■

■教材・板書計画、評価の観点・規準等

ICTを活用してどこまで植物を

観察しているか!

観察したポイントについて、

どこまで正しいか!

■工夫した点、出典等

ICT機器を使ってどのように有益な情報を収集するかや、活用するかなどを生徒自身で考えさせる。

4*) 今日の授業のキーワードのうち、班別討議、全体発表での自分自身の発言に用いたものを3つ取り上げ、説明せよ。

■

.

.

.

確認問題08

03:10:08

制御を要求

🗨

💬

👤

⋮

🔊

🔇

📶

退出

教育方法論 0 9.pdf - Adobe Acrobat Reader DC

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 署名(S) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ホーム ツール 教育方法論 0 9.pdf x

📄 ☆ 🔄 🖨 🔍

📶 📶 📶 📶 📶

1 / 1

💬 🖋 🗑 📎

🔗 📧 👤

教育方法論 m

第 8 回

確認問題 08

(1) 学校の時間割にみられる「アセンブリラインとしての時間」の特徴を3つ挙げよ。

・一方向性: 連続性

・均質性

・細切れの分断

(2) 次の勝田守一の「実践記録をどう評価するか」に関する文章の空欄を埋めよ。

そこでは、第1には、「実践記録」とは教師の生活綴方、生活記録であり、(教育実践)を中核

(4)「最近接発達領域」「学校スタイルとしてのオーブンスクール」「(教育的)鑑識眼」のうち1つについて簡潔に説明せよ。

最近接発達領域

…現実の発達水準と潜在的な発達水準との差を表している

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (21 人)

全員をミュート

北

鮎

河

関

橋

橋

山

小

+16

河

野

関

村

北

各班ワークシート (模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと (指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (確認問題)

■ 学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

■ 目標、内容・指導の概略等

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■ 確認問題 の中で、昔の考えと、今の考えを
つなげる様な内容で、おもしろいと感じた。

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■ スキーマのグラフ学習、
認知説における社会構成主義

■ 教材・板書計画、評価の観点・規準等

■ 工夫した点、出典等

■ 模擬授業を实践してみて感じたこと、わかったこと

- ・ 前日より ICT 活用がかなり
質が向上していると感じた。
- ・ 最近では指導要領員の部分がいっぱい
入っている人多いと思った。

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■ 今回の範囲は、昔の考えと多く取り入れること
が、よかったと思います。現代の教育にもこういう
背景があると思うので、しっかりと理解していま
いたいと思います。